

第26回 宇陀市子ども・子育て会議資料



令和 8 年 7 月 3 0 日
宇陀市 こども未来課

次第

日時：令和8年7月30日（木）

10時00分～

場所：宇陀市こども家庭センター

1. 開 会

2. あいさつ

3. 議事

（1）説明事項

「こども計画策定のためのアンケート調査」について

（2）報告事項

「こども計画策定のための高校生ワークショップ」の開催について

（3）協議事項

生活実態調査（児童用・保護者用・若者用）の検討について

4. 閉会

こども計画策定のためのアンケート調査について

第25回子ども・子育て会議において報告いたしました『子どもの生活実態調査』の内容について、委員より、「アンケート調査のねらいが調査票から見えてこない」、「設問内容が一般的過ぎる」、「もっと宇陀市独自の目線から、若者が宇陀市に定住するヒントとなる、踏み込んだ質問を入れるべきでは」などのご意見をいただきました。

調査の必要性について改めて整理し、委員の意見や令和8年7月2日開催の高校生ワークショップにおいていただいた意見などを反映した形で、質問項目を再検討しました。

改めて、こども計画の策定の目的、アンケート調査のねらい、見直し内容について、ご説明いたします。

1. こども計画策定の目的

令和5年4月、全てのこどもが将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指し、「こども基本法」が施行されました。同年12月には、こども施策の基本的な方針等をさだめる「こども大綱」が示されました。「こども大綱」では、全てのこども・若者が身体的・精神的・社会的に幸せな状態で生活を送ることができる「こどもまんなか社会」の実現を目指しています。

そして、そのための基本的な方針として、

- ① こども・若者は権利の主体であり、今とこれからの最善の利益を図ること
- ② こども・若者や子育て当事者とともに進めていくこと
- ③ ライフステージに応じて切れ目なく十分に支援すること
- ④ 良好な成育環境を確保し、貧困と格差の解消を図ること
- ⑤ 若い世代の生活の基盤の安定を確保し、若い世代の視点に立った結婚・子育ての希望を実現すること
- ⑥ 施策の総合性を確保すること

を掲げ、自治体がこども施策について統一的に推進する「こども計画」を策定することを努力義務としています。

宇陀市では、これまでに「子ども・子育て支援事業計画」「次世代育成支援行動計画」をもとに各種こども・若者施策を進めてきましたが、今回、こども大綱に基づく「宇陀市こども計画」として「子ども・若者計画」「子どもの貧困対策推進計画」を新たに加え、一体のものとして整理します。すべての子どもと若者が健やかに成長し、自らの居場所を得て社会で活躍できる環境を整えることを目的としています。

	宇陀市こども計画			
	子ども・若者計画	子どもの貧困 対策推進計画	子ども・子育て 支援事業計画	次世代育成支援 行動計画
根拠法	子ども・若者育成 支援推進法	こどもの貧困の解消に 向けた対策の推進に関 する法律	子ども・子育て 支援法	次世代育成支援対策 推進法
目的	子どもに加え、若者の 健やかな成長と社会的な自立を実現できる よう支援する	家庭の状況によらず、 すべての子どもが平等 に進学・発育できるよう支援する	保育・教育サービス について、5年間の サービス提供体制確 保の方策を定める	仕事と子育ての両立 など、安心して子育て ができる環境整備に 向けた取り組みを定 める
大綱	こども大綱		(大綱なし)	
	旧：子供・若者育成 支援推進大綱	旧：子供の貧困対策に 関する大綱		
備考	<u>今回新たに策定</u>		宇陀市第3期子ども・子育て支援事業計画と して一体的に策定済	

「子ども・若者計画」の目的について

現在の若者たちは、ネット上の有害情報などの若者をめぐる環境が悪化しています。ニート、ひきこもり、不登校、精神疾患など子ども・若者の抱える問題が深刻化しており、これまでのそれぞれの分野における縦割りの対応では限界であるということを背景に、子ども・若者育成支援施策の総合的な推進のための枠組み作りや子ども・若者が社会生活を円滑に営めるよう支援するためのネットワーク整備を目指し、策定します。

宇陀市では、子ども第三の居場所事業（支援が必要な子どもたちへ食事支援、学習支援、体験支援等を行う）、就労支援準備支援事業（引きこもり等で社会とつながれていない人や就労に向けて準備が整っていない人などへの支援）などの取り組みを実施しています。

「子どもの貧困対策推進計画」の目的について

全ての子どもたちが家庭の経済状況に左右されることなく、安心して育ち、学ぶことができるよう、健やかな育成と教育の機会均等、自立を保障し、貧困解消に向けた総合的な対策を進めることが目的です。（教育支援・食と居場所支援・就労支援・経済的支援）

宇陀市では、就学援助費（小・中学対象）、宇陀市ぬくもり修学奨励金（高校・大学等入学支度金）、子どもの学習支援事業（寺子屋うたの）、こども食堂への補助などの取り組みを実施しています。

すでに取り組んでいる事業は、上記2計画に紐づくものとし、今後さらに充実させていきます。

2. アンケート調査のねらい

計画策定のための基本的調査

『若者の生活や意識に関する調査』

若者の普段の生活状況や周囲との関わり（ひきこもり傾向の有無）、現在抱えている悩みや将来に対する思い（就職・結婚・子育て）などを把握し、分析を行う。若者が円滑な社会生活を営むための効果的な施策を検討していくことが目的。

『子どもの生活アンケート』『子どもの生活実態調査』

世帯状況（経済状況や保護者の就業状況）が、子どもの健康状態や社会性、学力等にどのように影響を与えているかなどの分析を行う。

貧困の状況にある子どもが、健やかに育成される環境を整備し、その状況を改善する効果的な施策を検討していくことを目的。

宇陀市の事業検討にかかる質問項目

宇陀市が検討している事業について、質問項目を入れています。

① 【中学校卒業後の居場所づくり】

現在宇陀市では、家庭環境などの課題を抱える子どもの居場所支援、学習支援、体験支援、食事支援などを「子ども第三の居場所 ほっとスペースつどい」において行っています。すべての子どもたちが、未来への希望を持ち、これからの社会を生き抜く力を育むことのできる機会と環境を提供することは、大人世代の責任です。

子どもの居場所の利用対象は小中学生ですが、中学校卒業後の若者世代においても、新たな居場所が見つけられない、学校に行っていない、就職していない、家に居づらく孤立しているなどの生きづらさを抱えている方は少なくありません。そういった若者が、家でもなく学校でもない安心して過ごせる場をつくり、そのままひきこもらないように社会とのかかわりを持てるよう支援することを目指します。

② 【子ども・若者の意見を表出し、子ども施策に反映する場をつくる】

（意見反映の場づくり）

子ども・子育て会議内に「宇陀市こども会議」の場を立ち上げ、さまざまな「子ども施策」について子どもたちの意見を聴くことを目指します。

「こども会議」では、宇陀市の未来を担う子どもたちが、自分に関係すること、自分が必要としていることについて、意見や考えを共有し、対話を重ねながら意見を深めていきます。子ども自身が主体性や創造性をもって自分の意見を表現する権利を行使することを目的とし、子ども施策について話し合い、行政に直接発言することで、社会の仕組みへの理解や当事者意識を深めます。

①、②に関わる質問

『子どもの生活アンケート』

P13. 「6 子どもの居場所について」

Q39. あなたが、あったらよいと思うものを教えてください。(複数選択可・自由記述あり)

⇒ 必要としている居場所はどんな場所かを引き出す

P15. 「7 子どもの権利について」

Q43. 子どもが自由に自分の意見を言えたり、子どもたちが安心できる場所としてこども会議や居場所づくりについて、やってみたいと思いますか。

⇒ こども会議への参加意欲や居場所づくりのプロデュースへの関心度を図る

子ども・若者の意見聴取を目的とした質問項目

宇陀市で暮らしている子どもや若者が、必要としていること、宇陀市に取り組んでほしいことを自由記述で回答してもらいます。

意見聴取を目的とした質問

『子どもの生活アンケート』

P17. 「7 子どもの権利について」

Q44. あなたが、あなたの将来の夢を実現するために宇陀市にあったらいいと思うことや、あなたが困っていることを解決するために、どのような助けがあればうれしいかを書いてください。

『若者の生活や意識に関するアンケート調査』

P43. 「4 地域のかかわりや市の取組について」

Q39. 若者が生きやすくなるような社会をつくり、若者が社会で活躍できる環境をととのえるために、宇陀市に取り組んでほしいことを、ご自由にご記入ください。

3. 全体的な見直し

『子どもの生活アンケート』『子どもの生活実態調査』

- ① アンケートの鏡文や質問項目の文章表現について、平易な表現に変更。
- ② 調査票は紙帳票としていたが、容易に回答できるよう WEB 入力フォームを作成し、学校で配布されているタブレットで回答する形式に変更。市外の学校に通う児童生徒と保護者へは、紙帳票を郵送。

4. 若者に意見聴取（ワークショップ、プレこども会議）

アンケート調査とあわせて、こども施策について若者の意見を聴取するため、「高校生ワークショップ」、「プレこども会議」を開催しました。「高校生ワークショップ」では、『高校生がつくる、みんなの居場所』をテーマに、中学校卒業後の居場所づくりのアイデアを宇陀市在住の高校生たちに考えていただきました。

また、前回子育て会議において、「もっと宇陀市独自の目線から、若者が宇陀市に定住するヒントとなる、踏み込んだ質問を入れるべきでは」というご意見をいただきましたので、人生の節目の時期を控えている高校生世代に率直な意見を聴くため、「高校生ワークショップ」参加者にご協力いただき、「プレこども会議」を開催しました。（別紙報告参照）

宇陀市は、「第二次宇陀市総合計画」に基づいて、若者・子育て世代の移住定住促進策を推進しています。若者世代が住み続けるために必要な支援は、仕事・生活環境（買い物・公共交通機関の利便性・医療・物価）・人や地域とのかかわり（若者世代がかかわりやすいコミュニティ）、そして、子育て環境に集約されていきます。今回の高校生から出た意見ともリンクしており、子ども・子育て支援分野においては、子育て環境の充実や、若者が人や地域とのかかわりによって「居心地のいい場所」を増やしていくことなどが、子ども・若者の健全な成長を支え、さらに定住促進につながるものと考え、しっかりと取り組んでまいります。

う だ し こ せいかつ
宇陀市 子どもの生活アンケート (児童生徒用)

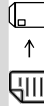
このアンケートは、小学生や中学生のみなさんのふだんの生活や、学校のこと、将来の夢や困っていることなどについておたずねするものです。自分が思ったとおりに答えてください。

みなさんが生活しているなかで、困っていること、夢をかなえるために必要なことがたくさんあると思います。このアンケートは、そういった困りごとを解決し、宇陀市が子どもや若者の夢をささえるために何ができるかを考えていくために使います。

アンケートの答え方

- 名前を書く必要はありません。個人の秘密は固く守られます。
- 答えたくない質問は無理に答えずにても大丈夫です。
- あなたが答えた内容は、保護者の人や先生に見られることはありません。

▼ 回答の方法



① 色のアンケート (児童生徒用) に記入してください。

② 記入したアンケートを、封入用の封筒 (児童生徒用) に入れて、封をしてください。

③ アンケートが入った封筒を、大きな返信用封筒に入れてください。
保護者の人のアンケートも一緒にに入れて封をしてください。

④ 〇/〇(●) までに学校へ提出してください。



● アンケートの問い合わせ先
宇陀市 健康福祉部 こども未来課
↑WEB で回答できます

TEL : 0745-82-2236 FAX : 0745-82-3900

1 あなたのことにについて

Q1 あなたの学年を教えてください。(ひとつだけ○)

1	小学5年生	2	小学6年生	3	中学1年生
4	中学2年生	5	中学3年生		

Q2 あなたが現在通っている学校の名前を教えてください。(ひとつだけ○)

小学 場 合 の	1 大宇陀小学校	2 菟田野小学校	3 榛原小学校
	4 榛原東小学校	5 榛原西小学校	6 室生小学校
	7 その他 ()		
中 場 合 の	1 大宇陀中学校	2 菟田野中学校	3 榛原中学校
	4 室生中学校	5 その他 ()	

Q3 あなたは誰といっしょに住んでいますか。(あてはまるすべてに○)

1	お母さん	2	お父さん	3	兄弟・姉妹
4	おじいさん	5	おばあさん	6	その他

Q4 あなたの健康状態を教えてください。(ひとつだけ○)

1	よい	2	どちらかといえはよい	3	ふつう
4	どちらかといえはよくない	5	よくない		

2 学校のことや勉強のことにについて

Q5 学校生活についておたずねします。次の①～⑥について、あなたの気持ちにいちばん近いものはどれですか。

	あてはまるものに1つ○をつけてください					
① 毎日学校に通うことは	楽しみ	少し楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない		
② 学校の授業は	楽しみ	少し楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない		
③ 先生に会うことは	楽しみ	少し楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない		
④ 学校で友達と遊ぶことは	楽しみ	少し楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない		
⑤ 学校のクラブ活動は	楽しみ	少し楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない		
⑥ 学校の給食は	楽しみ	少し楽しみ	あまり楽しみではない	楽しみではない		

3 あなたの家族や友だちのことについて

Q13 家族との関係について、教えてください。①～⑧のことについて、どれくらいあてはまりますか。

	あてはまるものに1つ○をつけてください			
① 家の人は、あなたの話を最後まで聞いてくれる	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
② 家の人は、あなたの気持ちをわかろうとしてくれる	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
③ 家の人は、あなたの考えや意見を大切にしてくれる	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
④ 家の人に、自分の悩みを話すことができる	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
⑤ 家の人は、自分のよいところを認めてくれる	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
⑥ 家の人に厳しく言われて、つらいと感じることがある	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
⑦ 家の人と一緒に過ごす時間がある	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
⑧ 自分のことを決めるとき、自分の考えを聞いてくれる	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない

Q14 あなたにはどんな友だちがいますか。(あてはまるすべてに○)

1 同じ学校の友だち	2 学校がちがう友だち
3 スポーツチームやクラブの友だち	4 塾や習い事の友だち
5 インターネット上の友だち	6 とくに仲がよい友だちはいない
7 その他の友だち ()	

Q15 友だちやまわりの人との関係について、教えてください。①～⑦のことについて、どれくらいあてはまりますか。(それぞれひとつだけ○)

	あてはまるものに1つ○をつけてください			
① 自分から友だちに話しかけることができる	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
② 友だちと意見が違っても話し合うことができる	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
③ 困ったときに、だれかに助けてと言える	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
④ いやなことをされたときに、いやだと言える	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
⑤ 友だちが困っているときに声をかけることができる	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
⑥ 初めて会う人やあまり話したことがない人と話すのは苦手だ	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない
⑦ 友だちにどう思われているか不安になることが多い	1 とてもあてはまる	2 まああてはまる	3 あまりあてはまらない	4 あてはまらない

Q16 あなたは、家族や親せきのお世話をすることで、学校に行けなかったり、睡眠や遊び、勉強の時間が減ってしまうなど困ったことがありましたか。(ここで「お世話」とは、通常大人がするとされている家事や家族の介護などをすることです。)(あてはまるすべてに○)

1 そのようなことはとくになかった	2 十分に眠ることができなかった
3 よく学校を遅刻や早退、欠席した	4 宿題をするための時間がなかった
5 友だちと遊ぶことができなかった	6 勉強をする時間がなかった
7 その他 (具体的な内容:)	

Q17 Q16で「1 そのようなことはなかった」と答えた人以外にお聞きします。どのようなお世話をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

1 お年寄りや病氣・障がいのある家族や親せきの介護	2 小さい妹、弟のお世話
3 買い物、食事の準備、片付け、掃除、洗濯などの家事	4 日本語が十分話せない家族の通訳
5 家族の仕事の手伝い	
6 その他 (具体的な内容:)	

Q18 お世話について、どれくらいの日数していますか。(ひとつだけ○)

	2 週に3～5日
3 週に1～2日	4 1か月に数日

Q19 お世話は1日どれくらいの時間しますか。

以上	2 3～7時間
3 1～3時間	4 1時間未満

Q20 あなたが今やっているお世話を他の人が代わってくれたら、やりたいことはありますか。(あてはまるすべてに○)

1 学校に毎日行く	2 学校に遅刻・早退せずに行く
3 宿題や勉強をする	4 ゆっくり寝る
5 友だちと遊ぶ	6 部活や習い事をする
7 家でゆっくり過ごす	8 とくにない
9 代わってほしいと思わない	10 その他 ()

4 あなたのふだんの生活について

Q21 あなたは週にどのくらい、食事をしていますか。(①と②、それぞれひとつだけ○)

	あてはまるものに1つ○をつけてください			
① 朝食	1 毎日食べる (週 7日)	2 週 5～6日 食べる	3 週 3～4日 食べる	4 ほとんど食べない
② 夕食	1 毎日食べる (週 7日)	2 週 5～6日 食べる	3 週 3～4日 食べる	4 ほとんど食べない

Q22 Q21の①(朝食)で「1 毎日食べる(週 7日)」以外を答えた人にお聞きします。

あなたが朝食を食べていない理由は何ですか。(ひとつだけ○)

1 起きるのがおそく、食べる時間がない	2 おなかが空いていない
3 朝食が準備できていない	4 親が朝食を食べない
5 食べる気が持て悪くなる	6 食べる習慣がない

Q23 あなたは、平日は何時ごろに起きていますか。(ひとつだけ○)

1 午前5時より前	2 午前5～6時まで	3 午前6～7時まで
4 午前7～8時まで	5 午前8時より後	6 決まっていない

Q24 あなたは、平日は何時ごろに寝ていますか。(ひとつだけ○)

1 午後8時より前	2 午後8～9時	3 午後9～10時
4 午後10～11時	5 午後11時より後	6 決まっていない

Q25 あなたは、歯磨きや入浴(風呂、シャワー)をしますか。(それぞれひとつだけ○)

	あてはまるものに1つ○をつけてください				
① 歯磨き	1 歯磨きに 毎日2回以上	2 歯磨きに 毎日1回	3 ときどき 歯磨きしない 日がある	4 歯磨き しない日が多い	5 まったく 歯磨きしない
② 入浴	1 入浴に 毎日2回以上	2 入浴に 毎日1回	3 ときどき 入浴しない 日がある	4 入浴 しない日が多い	5 まったく 入浴しない

Q26 あなたは、この1か月の間に、小説や専門書など(雑誌やマンガ、絵本はのぞく)を何冊くらい読みましたか。(ひとつだけ○)

※パソコンやタブレット、スマートフォンなどで読める本(電子書籍)も数えてください。

1 読まなかった	2 1冊	3 2～3冊
4 4～9冊	5 10～19冊	6 20冊以上

Q27 あなたは平日の放課後、どこで (①～⑬)、どのくらい過ごしていますか。

どこで	どのくらい (あてまるものに1つ○)			
	毎日 (5日)	週に 3～4日	週に 1～2日	過ごして いない
① 自分の家	1	2	3	4
② おじいさんやおばあさんの家	1	2	3	4
③ 友だちの家	1	2	3	4
④ 塾や習い事をする場所	1	2	3	4
⑤ 放課後デイサービス	1	2	3	4
⑥ 学校 (補充学級)	1	2	3	4
⑦ 学童保育	1	2	3	4
⑧ 地域のスポーツクラブの活動の場	1	2	3	4
⑨ 公園など	1	2	3	4
⑩ 図書館 (自主学習スペース)	1	2	3	4
⑪ ショッピングモール、コンビニなど	1	2	3	4
⑫ ゲームセンター	1	2	3	4
⑬ その他 (具体的に:)	1	2	3	4

Q28 あなたが、家族といっしょにしたことがあるものすべてを選んでください。(あてはまるすべてに○)

1 本や絵本を読む	2 手づくりのおやつをつくる
3 図書館に行く	4 動物園や水族館に行く
5 博物館や美術館に行く	6 音楽会やコンサートに行く
7 映画や演劇をみに行く	8 新聞やニュースの内容について話す
9 パソコンやインターネットで調べものをする	10 学校の行事
11 地域の行事に参加する	12 泊まりで旅行に行く
13 おじいさん・おばあさんや親せきの家に遊びに行く	14 どれもたことがない

Q29 あなたは、①～③のことについて、1日にどれくらいの時間していますか。(それぞれひとつだけ○)

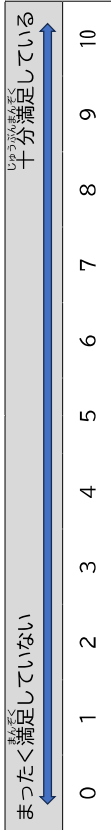
	あてまるものに1つ○			
	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3時間以上
① テレビを見る時間	1	2	3	4
② ネットで動画を見たり、ネットサーフィンしたり、SNSをする時間 (※学校の宿題でタブレットを使う時間以外)	1	2	3	4
③ ゲームをする時間	1	2	3	4

Q30 インターネットやSNS、オンラインゲームなどで人とやりとりすることについて、どう思いますか。(それぞれひとつだけ○)

	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう 思わない
① インターネット上では、自分らしくいられる	1	2	3	4
② 学校や家では話せないことを、インターネット上では話すことができる	1	2	3	4
③ インターネット上に、安心して話せる人がいる	1	2	3	4
④ インターネット上の人間関係で、いやな思いをしたことがある	1	2	3	4
⑤ インターネット上のやりとりをやめたいのに、やめにくいことがある	1	2	3	4

5 自分自身に対する思いについて

Q31 あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。(0～10のうち、ひとつだけ○)



Q32 あなたの自分自身に対する思いや気持ちをも、教えてください。①～⑦について、もっとも近いものを選んでください。(それぞれひとつだけ○)

	そう思う	どちらかといえはそう思う	どちらかといえはそう思わない	そう思わない
① 自分には、よいところがある	1	2	3	4
② 将来の夢や目標を持っている	1	2	3	4
③ がんばれば、いいことがある	1	2	3	4
④ 自分は家族に大事にされている	1	2	3	4
⑤ とても仲がよい友だちがいる	1	2	3	4
⑥ 自分のことが好きだ	1	2	3	4
⑦ 自分の将来に明るい希望を持っている	1	2	3	4

Q33 あなたは、将来、どこまで進学したいですか。(ひとつだけ○)

1 中学校	2 高等学校
3 専門学校 (専門的な職業に就くことを目指す)	4 高等専門学校 (工学・化学などの技術者を目指す)
5 短期大学 (専門的な研究や職業に役立つ知識・技能を短期間に学ぶ)	6 大学 (専門的な研究や職業に役立つ知識・技能を専門研究や教育で専門的知識を持つ)
7 大学院 (大学よりさらに専門的な研究を行う)	8 まだわからない
9 その他 ()	

Q34 Q33で「8 まだわからない」と答えた人以外にお聞きします。その答えを選んだ理由を教えてください。(あてはまるすべてに○)

1 希望する学校や職業があるから	2 自分の成績から考えて
3 勉強することが好きだから	4 親がそう言っているから
5 兄・姉がそうしているから	6 塾の先生がそう言っているから
7 親せきがそうしているから	8 まわりの先輩や友だちがそうしているから
9 家にお金がないと思うから	10 早く働く必要があるから
11 とくに理由はない	12 その他 ()

Q35 この1年間で、学校を休んだことがありますか。あった場合は、どれくらい休んだかを教えてください。(ひとつだけ○)

1 休んだことはない	2 年に1～2回程度
3 2か月に1回程度	4 1か月に1～2回程度
5 1か月に4～5回程度	6 週に3～4回程度
7 ほとんど学校に行っていない	8 その他 ()

Q36 Q35で「1 休んだことはない」と答えた方以外にお聞きします。学校を休んだ理由を教えてください。(あてはまるものすべて○)

1 病気・ケガをしたから	2 友だちとうまくいかないから
3 勉強がわからないから	4 学校に行くのが面倒くさいから
5 家でやりたいことがあるから	6 いじめられたから
7 なんとなく	8 その他 ()

Q37 あなたが困っていることや悩んでいること、だれかに相談したいと思っていることがあれば、教えてください。(あてはまるすべてに○)

1 家族のこと	2 家での生活のこと
3 学校生活のこと	4 学校の勉強のこと
5 進学・進路のこと	6 塾や習い事のこと
7 クラブ・部活動のこと	8 友人関係のこと
9 自分のこと(見た目・性格など)	10 好きな人のこと
11 とくにない	12 その他 ()

Q38 あなたに困っていることや悩み事があるとき、あなたが相談できる人はだれですか。
(あてはまるすべてに○)

1	親	2	兄弟・姉妹
3	おじいさん・おばあさんや親せき	4	学校の先生
5	学校の友だち (同級生・先輩・後輩)		
6	学校外の友だち (近所の友だち・クラブや塾の友だちなど)		
7	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど		
8	その他の大人 (塾・習い事の先生、学童保育の先生、地域の人など)		
9	インターネット上のだれか	10	電話・メールの相談窓口
11	だれにも相談できない	12	相談したくない
13	その他 ()		

6 子どもの居場所について

Q39 あなたが、あったらよいと思うものを教えてください。(あてはまるすべてに○)

1	友だちと安心して過ごせる場所	2	ひとりで静かに過ごせる場所
3	自分の話を聞いてくれる大人がいる場所	4	悩みを匿名で相談できるもの
5	同じ趣味の人とつながれる活動	6	少人数で参加できる活動
7	自分の意見や考えを話せる場	8	人との関わり方を学べる機会
9	インターネットやSNSで困ったときに相談できる窓口		
10	特にない		
11	その他 ()		

7 子どもの権利について

Q40 あなたは、「子どもの権利条約」について知っていますか。(ひとつだけ○)

1	学校で勉強したり、自分で調べたことがあり、知っている		
2	名前だけは知っている	3	知らない

Q41 子どもの権利 (人権) として、どんなことが特に大切だと思いますか。(5つまで○)

1	子どもが仲よく家族といっしょに過ごす時間を持つこと
2	子どもが、障がいの有り無し、人種や言葉、宗教などの違いなどによって差別されないこと
3	子どもに関するいろいろなことを決めるときには、子どもにとって最もよいことが一番に考えられること
4	子どもの命が大切にされること
5	子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと
6	人と違う自分らしさが認められること
7	子どもが子どもからの呼びかけでグループをつくり、集まれること
8	子どもが自由に自分の意見を言えること
9	子ども自身の秘密が守られること
10	子どもも大人もいっしょに「子どもの権利条約」について知ること
11	その他 ()

Q42 大人に心がけてほしいのはどんなことですか。(5つまで○)

1	子どもの命を守ること
2	病氣やけが、虐待などから子どもを守ること
3	いじめや、まわりから心や体を傷つけられるようなことから子どもを守ること
4	子どもとの約束を守ること
5	他の子どもとくらべたりしないこと
6	家族が仲よくいっしょに過ごす時間をふやすこと
7	決まりや約束事を決めるときは子どもの意見を聞き、なるべく子どもといっしょに決めること
8	子どものことに口出ししすぎずに見守ること
9	子どもの話を真剣に聞くこと
10	子ども自身のことは、子どもが自分で考えて決められるよう手助けすること
11	その他 ()

Q43 子どもが自由に自分の意見を言えたり、子どもたちが安心してできる場所として①や②について、やってみたいと思いますか。

① こども会議（宇陀市のこども政策について、子どもたちが話し合う会議）

1	参加してみたい	2	参加したくない	3	わからない
---	---------	---	---------	---	-------

② 居場所づくり（家や学校ではない、安心しておだやかに通わせる場所、ほっとできる

場所を若者自らプロデュース）

1	やってみたい	2	やってみたくない	3	わからない
---	--------	---	----------	---	-------

Q44 あなたが、あなたの将来の夢を実現するために宇陀市にあってほしいと思うことや、あなたが困っていることを解決するために、どのような助けがあればうれしいかを書いてください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございます。ございました。
回答後は、アンケートの表紙に書かれている「回答の方法」とおりに、
●月●日（●）までに提出してください。

宇陀市 子どもの生活実態調査（保護者用）

この調査は、市内にお住まいの小学校5年生から中学校3年生の児童生徒の保護者の方に、日頃のお子さんとのかわりや保護者自身のことなど家庭の状況を聞き、宇陀市に住むすべての子どもや若者をささえる計画である「宇陀市こども計画」の策定に役立てるために実施するものです。お忙しいところ恐縮ですが、ご協力をお願いします。

回答にあたってのご注意

- このアンケートは、無記名で実施しますので、お名前は書かないでください。結果の集計は統計的に処理しますので、個人や家庭が特定されることはありません。
- このアンケートは、お子さんの保護者の方にお答えください。
- このアンケートには、自分の思う答えを自分で書いてください。答えが思い浮かばない場合や答えたくない質問には答えずに、次に進んでください。
- 児童用アンケートは、お子さんが自分で記入しますが、お子さんが自筆できない場合など、必要に応じて保護者の方のサポートをお願いします。
- アンケートに回答するときには、お子さんと保護者の回答が見えないよう別々の場所で記入してください。また、お子さんの回答は見えないようにお願いします。

▼回答の方法



① ●色のアンケート（保護者票）に記入してください。

② 記入したアンケートを、封入用の封筒（保護者用）に入れて、封をしてください。

③ アンケートが入った封筒を、大きな返信用封筒に入れてください。お子さんのアンケートも一緒にに入れて封をしてください。

④ ●/●（●）までに学校へ提出してください。



● 調査の問い合わせ先

↑ WEB で回答できます

宇陀市 健康福祉部 こども未来課

TEL：0745-82-2236 FAX：0745-82-3900

1 お子さんや調査にご回答いただく方（あなた）のことについて

Q1 あなたが、お住まいの小学校区はどちらですか。わからない場合は、大字を（ ）内にご記入ください。（ひとつだけ○）

1 大字小学校	2 兔田野小学校	3 榛原小学校
4 榛原東小学校	5 榛原西小学校	6 室生小学校
7 わからない（大字：お名前）		

Q2 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。お子さんから見た続柄で

お答えください。（ひとつだけ○）

1 母親	2 父親	3 祖父母
4 おじ・おばなどの親族	5 兄・姉	
6 その他（ ）		

Q3 お子さんと普段一緒に住まいで、生計を共にしている方（世帯員）は、あなたやお子さんを合めて何人ですか。人数をご記入ください。

世帯員の人数	人
--------	---

Q4 あなたの世帯の世帯員について、お子さんから見た続柄を教えてください。（あてはまるすべてに○）

1 母親	2 父親	3 祖父母
4 おじ・おばなどの親族	5 兄弟姉妹	
6 その他（ ）		

2 お子さんの親御さんについて

※ご回答いただく方が上記の親御さん以外の場合は、わかる範囲でご回答ください。
ひとり親の場合、母親や、父親いずれかで回答してください。

【母親のこと】

Q5 お子さんの母親は現在、働いていますか。（ひとつだけ○）

1 正社員・正規職員・会社役員	2 嘱託・契約社員・派遣職員
3 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	
4 自営業（家族従業員者、内職、フリーランスを含む）	
5 働いていない（専業主婦／主夫を含む）	

Q6 Q5で「5 働いていない」を選んだ方にお聞きます。働いていない主な理由を教えてください。（ひとつだけ○）

1 希望する条件の仕事がないため	2 家事や子育てを優先したいため
3 家族の介護・介助のため	4 自分の病気や障がいのため
5 学生のため	6 その他の理由（ ）

Q7 お子さんの母親が、はじめて社会人になる前に卒業した学校を教えてください。

※社会人経験のない方は最終学歴をお答えください。（ひとつだけ○）

1 中学校卒業	2 高等学校卒業
3 専門学校卒業	4 高等専門学校卒業
5 短期大学卒業	6 大学卒業
7 大学院修了	8 その他（ ）

【父親のこと】

Q8 お子さんの父親は現在、働いていますか。（ひとつだけ○）

1 正社員・正規職員・会社役員	2 嘱託・契約社員・派遣職員
3 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	
4 自営業（家族従業員者、内職、自由業、フリーランスを含む）	
5 働いていない（専業主婦／主夫を含む）	

Q9 Q8で「5 働いていない」を選んだ方にお聞きます。働いていない主な理由を教えてください。（ひとつだけ○）

1 希望する条件の仕事がないため	2 家事や子育てを優先したいため
3 家族の介護・介助のため	4 自分の病気や障がいのため
5 学生のため	6 その他の理由（ ）

Q10 お子さんの父親が、はじめて社会人になる前に卒業した学校を教えてください。

※社会人経験のない方は最終学歴をお答えください。（ひとつだけ○）

1 中学校卒業	2 高等学校卒業
3 専門学校卒業	4 高等専門学校卒業
5 短期大学卒業	6 大学卒業
7 大学院修了	8 その他（ ）

3 お子さんのことについて

Q11 お子さんは0～2歳の間に保育施設等を利用していましたか。(ひとつだけ○)

1	公立保育園	2	公立認定こども園
3	私立保育園	4	その他の保育等の施設
5	親・親族以外の個人に預けていた	6	親・親族に預けていた
7	利用したことがない		

Q12 お子さんが3～5歳の間に利用していた教育・保育施設等で最も利用期間の長かったものを教えてください。(ひとつだけ○)

1	公立保育園	2	公立認定こども園
3	私立保育園	4	公立幼稚園
5	その他の教育・保育等の施設	6	親・親族以外の個人に預けていた
7	親・親族に預けていた	8	利用したことがない

Q13 お子さんへの接し方について、お答えください。(①～⑧、それぞれひとつだけ○)

	そうしている	そうしている そば	そうしていない	そうしていない
① 子どもの話を最後まで聞くようにしている	1	2	3	4
② 子どもの気持ちを理解しようとしている	1	2	3	4
③ 子どもの考えや意見を尊重している	1	2	3	4
④ 子どもが悩んでいるとき、相談しやすい雰囲気をつくられている	1	2	3	4
⑤ 子どもをほめたり、よいところを伝えたりしている	1	2	3	4
⑥ 子どもに対して感情的に怒ってしまうことがある	1	2	3	4
⑦ 子どもと一緒に過ごす時間を十分に取るようにしている	1	2	3	4
⑧ 子どものこと(習い事や進路など)は親がすべて決める	1	2	3	4

Q14 あなたが、お子さんと一緒にしたことがあるものすべてを選んでください。(あてはまるすべてに○)

① 図書館に行く	1 ある	2 ない	⑤ 宿泊をともなう旅行に行く(帰省以外)	1 ある	2 ない
② 美術館・博物館に行く	1 ある	2 ない	⑥ 祖父母や親せきの家に泊まりに行く	1 ある	2 ない
③ コンサート・音楽会に行く	1 ある	2 ない	⑦ 授業参観や運動会などの学校行事への参加	1 ある	2 ない
④ 日帰りで遊びに行く	1 ある	2 ない	⑧ PTA活動や保護者会等のボランティアなどへの参加	1 ある	2 ない

Q15 Q14で「①」～「⑤」のうちいずれかに○がなかった方にお聞きします。一緒にしたことがない理由を教えてください。

1 忙しくて時間がでない	2 お金がない
3 その他()	

Q16 お子さんの進学について、どの段階まで進学してほしいと思いますか。(ひとつだけ○)

1 中学校	2 高等学校
3 専門学校	4 高等専門学校
5 短期大学	6 大学
7 大学院	8 わからない

Q17 Q16で「1」～「7」を選んだ方にお聞きします。理由は何か。(ひとつだけ○)

1 本人が希望しているから	2 一般的な進路だと思うから
3 将来つける職業の選択肢が増えるから	4 早く働いて家計を支えてほしいから
5 多様な環境で専門的に学んでほしいから	6 学費を支払える範囲だから
7 その他()	

Q18 お子さんは現在、塾に行ったり習い事をしたりしていますか。費用がかからないサークル活動などは含めずにお答えください。(あてはまるすべてに○)

1 学習塾・進学塾	2 家庭教師
3 通信教育	4 英会話・そろばんなどの勉強の習い事
5 絵画・音楽・ダンス・茶道などの芸術の習い事	
6 水泳・野球・体操・剣道などのスポーツ	7 塾や習い事はしていない
8 その他()	

Q19 お子さんに塾、通信教育等を利用させるうえで、困っていることはありますか。(あてはまるすべてに○)

1 費用が高い	2 近くに利用できる場所がない
3 送迎が難しい	4 利用できる曜日・時間が合わない
5 子ども本人が行きたがらない	6 何をやらせたらよいかわからない
7 申し込み方法がわからない	8 家庭で十分対応できている
9 特に困っていない	
10 その他 ()	

Q20 あなたが現在抱えている、お子さんの子育てやお子さんとの関係についての悩みや不安があれば教えてください。(あてはまるすべてに○)

1 子どもの会話が少なく	
2 子どもが何を考えているかわからない	
3 子どもが悩みを話してくれない	
4 子どもの気持ちを受け止めていないか不安がある	
5 子どもをほめたり認めたりすることが難しい	
6 子どもに強く言いついでしまう	
7 子どもを叱る基準や接し方がわからない	
8 子どものスマートフォン・ゲーム・SNS等の利用について困っている	
9 子どもの友人関係について不安がある	
10 子どもの不登校・登校しぶりについて不安がある	
11 子どもの学習・進路について不安がある	
12 子どもの生活習慣について不安がある	
13 自分自身の心身の余裕がなく、子どもに十分向き合えていない	
14 仕事や家事が忙しく、子どもと過ごす時間が十分に取れない	
15 子どものことで相談できる人がいない	
16 経済的な不安がある	
17 特に悩みや不安はない	
18 その他 ()	

4 あなたやお子さんの健康状態について

Q21 あなたとお子さんの健康状態について、最も近いものはどれですか。
(それぞれひとつだけ○)

①あなた (回答者)	身体的	1 よい	2 まあよい	3 ふつう	4 あまりよくない	5 よくない
	精神的	1 よい	2 まあよい	3 ふつう	4 あまりよくない	5 よくない
②お子さん	身体的	1 よい	2 まあよい	3 ふつう	4 あまりよくない	5 よくない
	精神的	1 よい	2 まあよい	3 ふつう	4 あまりよくない	5 よくない

Q22 あなたの世帯では、過去1年の間に、お子さんについて病気や怪我の治療のために病院や診療所等の医療機関を受診したほうがよいと思ったのに、実際には受診しなかったことがありますか。(ひとつだけ○)

1 あった	2 なかった
-------	--------

Q23 Q22で「1 あった」を選んだ方にお聞きます。病院や診療所等の医療機関を受診しなかった理由は何か。(あてはまるすべてに○)

1 医療機関に連れて行く時間がなかったから
2 医療機関までの距離が遠く、連れて行けなかったから
3 市販薬で対応したから
4 子ども本人が受診しなかったから
5 医療費の支払いが不安であったから
6 自分の健康状態が悪かったから
7 その他 ()

Q24 お子さんには、むし歯がありますか。(ひとつだけ○)

1 ある (治療していない)	2 ある (治療中)
3 あった (治療済み)	4 ない
5 わからない	

Q25 あなたはこの1か月の間、①～⑥のようなことがどれくらいありましたか。
(それぞれひとつだけ○)

	あてはまるものに1つ○			
	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ
① ちよつとしたことでイライラしたり不安に感じることがある	1			5
② 絶望的だと感じることがある	1			5
③ そわそわ、落ち着かなく感じるころがある	1			5
④ 気分が沈み、気が晴れないように感じた	1			5
⑤ 何をするのも面倒だと感じた	1	2	3	4
⑥ 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4

Q26 あなたは子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や場所がありますか。（ひとつだけ○）

1 ある	2 ない
------	------

Q27 Q26 で「1 ある」を選んだ方にお聞きします。子育て（教育を含む）について、気軽に相談できる人や場所は、次のうちどれですか。（あてはまるすべてに○）

1 配偶者・パートナー	2 その他の親族（親、兄弟姉妹など）
3 近所の人、地域の知人、友人	4 職場の人
5 保護者の仲間	6 学校
7 教育委員会	8 教育支援センター（はばたき教室）
9 学童保育指導員	10 スポーツクラブ指導員
11 介護福祉課	12 児童発達支援事業所
13 民生委員・児童委員、主任児童委員	14 かかりつけの医師、看護師
15 こども未来課（こども家庭センター）	16 県こども家庭相談センター（児童相談所）
17 電話相談（SOSダイヤル、こころのホットラインなど）	
18 その他（	）

Q28 Q26 で「2 ない」を選んだ方にお聞きします。相談できる人や場所がない理由について教えてください。（あてはまるすべてに○）

1 頼れる人が周囲にいない
2 相談できる場所について知らない、連絡先がわからない
3 相談したいことはあるが、どのように伝えればよいかわからない
4 何を相談できるのかわからない
5 相談先が、どのようなことをしてくれるのかわからない
6 連絡や相談をするのが面倒に感じる
7 相談しても解決しないと思う
8 自分で解決できると思う
9 悩みや不安を相談することにためらいを感じる
10 その他（

5 あなたのご家庭での生活について

Q29 あなたのお子さんは、週にどのくらい食事をしていますか。（それぞれひとつだけ○）

	毎日食べる (週7日)	週5～6日	週3～4日	週1～2日、 ほとんど食べない
① 朝食	1	2	3	4
② 夕食	1	2	3	4

Q30 Q29の①で「1 毎日食べる（週7日）」以外を答えた人にお聞きします。朝食を食べないことがある理由を教えてください。（あてはまるすべてに○）

1 朝食を準備する時間がない	2 朝食を準備するための気力がでない
3 朝食を準備する経済的な余裕がない	4 朝食の時間に保護者が寝ている
5 朝食の時間に子どもが寝ている	6 子どもが朝食を食べようとしない
7 家庭で朝食を食べる習慣がない	
8 子どもが、ダイエットなど健康上の理由で食べない	
9 保護者自身が、朝食を食べることを面倒に感じている	
10 その他（	）

Q31 あなたは、現在の経済的な暮らしの状況をどのように感じていますか。（ひとつだけ○）

1 大変ゆとりがある	2 ゆとりがある	3 ぶつう
4 苦しい	5 大変苦しい	

Q32 過去1年間に、経済的な理由で次のようなことがありましたか。(それぞれひとつだけ○)

	よくあった	ときどきあった	まれにあった	なかった
①食料を十分に買えなかった	1	2	3	4
②子どもに必要な衣服や靴を買えなかった	1	2	3	4
③学用品・教材・制服などの購入に困った	1	2	3	4
④給食費・学校徴収金などの支払いに困った	1	2	3	4
⑤部活動や習い事などの費用を出すことが難しかった	1	2	3	4
⑥家賃・住宅ローンの支払いに困った	1	2	3	4
⑦電気・ガス・水道料金の支払いに困った	1	2	3	4
⑧子どもの医療機関への受診を控えた	1	2	3	4
⑨家族での外出・旅行・体験活動を控えた	1	2	3	4

Q33 次のうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものはありますか。(あてはまるすべてに○)

1 子どもの年齢に合った本	2 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
3 子どもが自宅で宿題をすることができるところ	5 炊飯器
4 洗濯機	7 暖房機器 (エアコンを含む)
6 掃除機	9 電子レンジ
8 冷蔵庫 (エアコンを含む)	11 世帯専用のおふろ
10 電話 (固定電話・携帯電話を含む)	
12 世帯人数分のベッドまたは布団	
13 急な出費のための貯金または現金 (5万円以上)	
14 あてはまるものはない	

Q34 世帯の年間収入 (手取りではなく税込で) を教えてください。(ひとつだけ○)
※同居の家族全員の合算でお答えください。

1 50万円未満	2 50～100万円未満
3 100～150万円未満	4 150～200万円未満
5 200～250万円未満	6 250～300万円未満
7 300～350万円未満	8 350～400万円未満
9 400～450万円未満	10 450～500万円未満
11 500～600万円未満	12 600～700万円未満
13 700～800万円未満	14 800～900万円未満
15 900～1,000万円未満	16 1,000万円以上

6 子どもの権利について

Q35 あなたは、「子どもの権利条約」について知っていますか。(ひとつだけ○)

1 知っている	3 知らない
2 名前だけは知っている	

Q36 子どもたちが将来に希望を持ちながら、自分らしく元気に暮らせるためには、子どもの権利 (人権) としてどんなことが特に大切だと思いますか。(5つまで○)

1 子どもが仲よく家族と一緒に過ごす時間を持つこと	
2 子どもが、障がいの有り無し、人種や言葉、宗教などの違いなどによって差別されないこと	
3 子どもに関するいろいろなことを決めるときには、子どもにとって最もよいことが一番に考えられること	
4 子どもの命が大切にされること	
5 子どもが暴力や言葉で傷つけられないこと	
6 人と違う自分らしさが認められること	
7 子どもが子どもからの呼びかけでグループをつくり、集めること	
8 子どもが自由に自分の意見を言えること	
9 子ども自身の秘密が守られること	
10 子どもも大人も一緒に「子どもの権利条約」について知ること	
11 その他 ()	

Q37 あなたは、「子どもの権利」を守るために、どのような仕組みがあるかと思いますが。(3 つまで○)

1	子どもに「子どもの権利」について学校等で教える
2	市民に広く「子どもの権利」について周知する
3	子どもが困ったことや大人に伝えたいことを、伝えるサポートをしてくれる人材を育成する
4	子どもが困ったときに電話、SNS、メールなどで相談できる場をつくる
5	子どもが困ったときに誰にも知られず相談できる場所を地域につくる
6	子どもが国や社会に意見を伝える方法を学ぶ機会をつくる
7	子ども会議など、行政に対して子どもが意見を言える仕組みをつくる
8	わからない
9	その他 ()

7 公的支援の利用について

Q38 子育て（教育を含む）に関する情報をどのようなところから入手されていますか。（あてはまるすべてに○）

1	学校	2	子ども未来課（子ども家庭センター）
3	教育委員会	4	教育支援センター（はばたき教室）
5	市の広報・ホームページ・パンフレット	6	その他市役所など公的な機関
7	親族（親、兄弟姉妹など）	8	隣近所の人、知人、友人
9	子育てサークルの仲間	10	テレビ、ラジオ、新聞
11	子育て雑誌、育児書	12	コミュニティ誌
13	インターネット、SNS	14	塾
15	情報の入手手段がわからない	16	その他 ()

Q39 あなたの世帯では、以下の手当や援助等を受けていますか。（それぞれひとつだけ○）

	現在受けている	受けたことがある	受けたことはない
① 児童扶養手当 ※18歳未満の子どもを養育するひとり親家庭等に支給される手当	1	2	3
② 障がいや難病の手当 （特別児童扶養手当など）	1	2	3
③ 年金（遺族年金、老齢年金など）	1	2	3
④ 生活保護	1	2	3
⑤ 就学援助 ※給食費や学用品などの費用の一部を補助する制度	1	2	3

Q40 次の①～⑧の支援制度等を、これまでに利用したことがありますか。またはそれらの支援制度を知っていますか。（それぞれひとつだけ○）

	利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない
① こども食堂	1	2	3
② 学童保育	1	2	3
③ 学校実施の学習支援（地域未来塾）	1	2	3
④ 上記以外が実施する学習支援（寺子屋・放課後子ども教室など）	1	2	3
⑤ 子育て短期支援事業（ショートステイ・トワイライトステイ）	1	2	3
⑥ ファミリー・サポート・センター	1	2	3
⑦ 子ども第三の居場所「宇陀ほっとスペースつどい」	1	2	3
⑧ 子育て世帯訪問支援事業（家事や育児に困難を抱えた子育て家庭の家事・育児支援）	1	2	3
⑨ フードバンク	1	2	3
⑩ 宇陀自主夜間中学	1	2	3
⑪ 自主学習スペース	1	2	3

Q41 お子さんには、学校や家庭以外に安心して過ごせる場所（居場所）や、信頼できる大人（家族・先生以外）がいますか。地域の居場所づくりに関するご意見を記入ください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございます。
回答後は、アンケートの表紙に書かれている「回答の方法」とおりに、
●月●日（●）までに提出してください。

う だ し わかもの せいかつ い し き か ん
宇陀市 若者の生活や意識に関する

ちようさ
アンケート調査（18～39歳対象）

このアンケート調査は、子どもや若者がいきいきと自分らしく暮らせる社会の実現に向けた取り組みを進めていくために、宇陀市内に住む、「若者世代」（18～39歳までの方）を対象として、みなさんの生活の状況や考えをお尋ねするものです。
ご回答いただいた内容は、宇陀市に住むすべての子どもや若者（18～39歳までの方）をさせる計画である「宇陀市子ども計画」として反映させたいと考えておりますので、ご協力を願います。

かいとう
回答にあたってのご注意

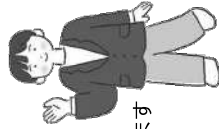
- このアンケートは、宇陀市に住む 18～39歳の方のなかから無作為に（ランダムに）選ばれた方にお送りしています。
- アンケートには、あて名のご本人がお答えください。
- ご本人の回答が難しい場合は、ご家族など信頼できる周囲の方がかわりにご回答ください。なお、回答したくないと感じる場合は、回答は不要です。
- このアンケートは無記名で実施します。アンケートにお名前を書かないでください。調査結果は統計的に処理しますので、個人や家庭が特定されることはありません。
- ご回答いただいたアンケート用紙は、返信用封筒に入れて、●月●日（●）までに郵便ポストへ投函してください。

かいとう
調査の問い合わせ先

宇陀市 健康福祉部 こども未来課
TEL：0745-82-2236 FAX：0745-82-3900



↑WEB で回答できます



1 あなたの自身のことについて

Q1 あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ○)

1	男性	2	女性
3	その他(どちらともいえない・わからない・答えたくない)		

Q2 あなたの年齢をお答えください。(ひとつだけ○) ※令和8年4月1日現在

1	18歳～19歳	2	20歳～24歳	3	25歳～29歳
4	30歳～34歳	5	35歳～39歳		

Q3 お住まいの小学校区はどちらですか。わからない場合は、大学を()内にご記入ください。(ひとつだけ○)

1	大宇陀小学校区	2	菟田野小学校区	3	榛原小学校区
4	榛原東小学校区	5	榛原西小学校区	6	室生小学校区
7	わからない(大学:)				

Q4 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、事実婚(婚姻届を提出せずに夫婦として生活している方)を含めます。(ひとつだけ○)

1	未婚	2	配偶者あり	3	配偶者と死別
4	配偶者と離婚	5	配偶者と別居		

Q5 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、事実婚を含めます。

※里親や施設などで暮らしている方は、「9 その他」をお選びください。(あてはまるすべてに○)

1	実母・義母	2	実父・義父
3	兄弟姉妹	4	祖父母
5	あなたの配偶者	6	あなたの子
7	その他親族		
8	同居している人はいない(単身世帯)		
9	その他(ホームステイをしている人など)(具体的に:)		

Q6 あなたの家の主たる生計者(生活費等を負担して家計を支えている人)はどなたですか。また、仕送りを受けている方は、その仕送りをしてくれている人をお答えください。(ひとつだけ○)

1	あなた自身	2	実母・義母	3	実父・義父
4	父母	5	兄弟姉妹	6	あなたの配偶者
7	祖父母	8	あなたの子		
9	わからない、答えられない 10 その他()				

Q7 主たる生計者(Q6で選択した方)の主な収入源は何ですか。(ひとつだけ○)

1	就労による収入(自営、農業、不動産収入などを含む)
2	預金などの切り崩し
4	生活保護
6	その他()
	3 年金
	5 わからない、答えられない

Q8 あなたが最後に卒業した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。(ひとつだけ○)

1	中学校	2	高等学校
3	専門学校	4	高等専門学校
5	短期大学	6	大学
7	大学院	8	その他()

Q9 あなたの現在の仕事をお答えください。(ひとつだけ○)

1	学生・生徒(予備校生などを含む)	2	パート・アルバイト
3	派遣社員	4	契約社員・嘱託
5	正規の社員・職員・従業員	6	会社などの役員
7	自営業・自由業	8	家族従業員※・内職
9	専業主婦・主夫	10	無職(仕事を探している)
11	無職(仕事を探していない)		
12	その他()		

※家族従業員…農家や個人商店等の個人事業主の家族で、農作業や店の仕事等を手伝っている人。

2 普段の生活について

Q10 あなたの現在の外出状況に最も近いものを教えてください。(ひとつだけ○)

1 仕事や学校で平日は毎日外出する

2 仕事や学校で週に3〜4日外出する

3 遊び等で頻繁に外出する(ひとりで遊ぶ場合も含める)

4 人づきあいのためにときどき外出する

5 普段は家にいるが、自分の趣味などの用事のときだけ外出する

6 普段は家にいるが、近所のスーパーやコンビニなどには出かける

7 自宅からは出るが、家からは出ない

8 自宅からほとんど出ない

Q11 Q10で「5」〜「8」と答えた人にお聞きします。あなたの外出状況が現在の状態になったのは、あなたが何歳の頃ですか。(ひとつだけ○)

1 小学校から

2 中学校から

3 高校世代(16〜18歳)

4 大学生世代(19〜22歳)

5 社会人世代(23〜29歳)

6 社会人世代(30〜39歳)

Q12 Q10で「5」〜「8」と答えた人にお聞きします。あなたの外出状況が現在の状態となって、どのくらい経ちますか。(ひとつだけ○)

1 3か月未満

2 3か月以上6か月未満

3 6か月以上1年未満

4 1年以上2年未満

5 2年以上3年未満

6 3年以上5年未満

7 5年以上7年未満

8 7年以上10年未満

9 10年以上15年未満

10 15年以上20年未満

11 20年以上25年未満

12 25年以上30年未満

13 30年以上

Q13 Q12で「3」〜「13」と答えた人にお聞きします。あなたの外出状況が現在の状態となった主な理由は何ですか。(あてはまるすべてに○)

1 学校になじめなかったこと(不登校など)

2 受験がうまくいかなかったこと

3 就職活動がうまくいかなかったこと

4 職場になじめなかったこと

5 人間関係がうまくいかなかったこと

6 精神的な病気

7 身体的な病気

8 妊娠・出産・子育てなどにより環境が変化したこと

9 退職したこと

10 介護・看護を担うことになったこと

11 新型コロナウイルス感染症が流行したこと

12 職場の環境が変化したこと

13 特に理由はない

14 わからない・答えられない

Q14 最近6か月間に、家族以外の人と会話しましたか。(ひとつだけ○)

1 よく会話した(週3回以上)

2 ときどき会話した(週2回〜月数回程度)

3 ほとんど会話しなかった(月1回程度)

4 まったく会話しなかった

Q15 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験(不登校や外出困難な状況など)がありましたか。または、そのような状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。(ひとつだけ○)

1 今までに経験があった(または、現在ある)

2 どちらかといえば、あった(ある)

3 どちらかといえば、なかった(ない)

4 なかった(ない)

5 わからない・答えられない

33

34

3

自分自身の思いや気持ち、将来のことについて

Q16 あなたの自分自身に対する思いや気持ちについて、最も近いものを教えてください。
(それぞれひとつだけ○)

	そう思う	どちらかといえ そう思う	どちらかといえ そう思わ ない
① 自分には、よいところがある	1	2	3
② 将来の夢や目標を持っている	1	2	3
③ がんばれば、いいことがある	1	2	3
④ 自分は家族に大事にされている	1	2	3
⑤ とても仲がよい友だちがいる	1	2	3
⑥ 自分のことが好きだ	1	2	3

Q17 現在、悩んでいることや不安に感じていることはありますか。
(あてはまるすべてに○)

1 友人関係のこと	2 家族関係のこと
3 勉強や進学のこと	4 学校生活のこと
5 仕事や職場のこと	6 就職のこと
7 お金のこと	8 自分の健康のこと
9 自分の性格のこと	10 自分の見た目(容姿・体型等)のこと
11 恋愛や結婚のこと	12 性(ジェンダー)のこと
13 家族の健康や介護のこと	14 社会情勢のこと
15 将来のこと	16 何となく
17 特に悩みや不安はない	18 その他()

Q18 悩みや不安を感じたときに、誰・どこに相談していますか。(あてはまるすべてに○)

1 親	2 兄弟姉妹
3 祖父母や親戚	4 友人・知人
5 学校の先生	6 保健室の先生
7 カウンセラー	8 趣味などの仲間
9 職場の同僚や上司	10 恋人や配偶者
11 病院の先生	12 インターネット上のだれか(チャット等を含む)
13 Instagram・LINEなどのSNS	14 特に相談はしない
15 誰にも相談したくない	16 その他()

Q19 あなたは今、自分が幸せだと思えますか。あなたの実感をお答えください。
(ひとつだけ○)

1 そう思う	2 どちらかといえ そう思う
3 どちらかといえ そう思わ ない	4 そう思わ ない

Q20 あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思えますか。(ひとつだけ○)

1 そう思う	2 どちらかといえ そう思う
3 どちらかといえ そう思わ ない	4 そう思わ ない

Q21 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。(ひとつだけ○)

1 希望がある	2 どちらかといえ 希望がある
3 どちらかといえ 希望がない	4 希望がない

Q22 あなたは、自分の将来について不安を感じることはありますか。(ひとつだけ○)

1 よくある	2 たまにある	3 あまりない
4 まったくない	5 わからない	

Q23 Q22で「1 よくある」または「2 たまにある」と答えた人にお聞きします。将来に対して、特にどのようなことに不安を感じますか。(あてはまるすべてに○)

1 進路・進学のこと	2 就職・仕事のこと
3 お金のこと	4 家族の健康や介護のこと
5 自分の健康のこと	6 恋愛や結婚のこと
7 社会とのつながりが無くなること	8 社会情勢のこと
9 凄然とした不安	10 その他()

Q24 現在、結婚していない方にお聞きします。あなたは将来、結婚したいですか。(ひとつだけ○)

1 結婚したい	2 どちらかといえ 結婚したい
3 どちらかといえ 結婚したくない	4 結婚したくない
5 わからない	

Q25 Q24で「1 結婚したい」または「2 どちらかといえば結婚したい」と答えた人にお聞きします。現在、結婚していない理由は何か。（あてはまるすべてに○）

1 結婚するには若すぎる	2 結婚する必要性をまだ感じない
3 今は仕事（学業）に打ち込みたい	4 趣味や娯楽を楽しみたい
5 自由さや気楽さを失いたくない	6 よい相手にめぐり会えてない
7 結婚資金や生活資金が足りない	8 人とうまく付き合えない
9 結婚生活のための住居の自給がたない	10 親や周囲が結婚に同意しない
11 その他（ ）	

Q26 Q24で「3 どちらかといえば結婚したくない」または「4 結婚したくない」と答えた人にお聞きします。結婚したくない理由は何か。（あてはまるすべてに○）

1 結婚する必要性を感じない	2 結婚しなくてもパートナーがいればよい
3 親戚づきあいがわずらわしい	4 趣味や娯楽を楽しみたい
5 仕事（学業）に打ち込みたい	6 経済的に余裕がない
7 自由さや気楽さを失いたくない	8 結婚後の人間関係に不安がある
9 人とうまく付き合えない	10 家族に対する責任を負担に感じる
11 ひとりでも安定した生活を送れる	12 結婚によりイメージがない
13 人と一緒に住むことが負担に感じる	14 特に理由はない
15 その他（ ）	

Q27 結婚した経験のある方にお聞きします。相手とは、どのようなきっかけで出会いましたか。（ひとつだけ○）

1 友人や知人の紹介	2 勤務先や仕事の関係先
3 趣味やサークルを通じて	4 学生時代の出会い
5 街中や旅先	6 婚活イベント
7 Instagram・LINEなどのSNS	8 マッチングアプリ
9 結婚相談所	10 お見合い
11 その他（ ）	

Q28 あなたは「結婚」をどのように考えますか。（あてはまるすべてに○）

1 精神的な不安な場が得られる	2 好きな人とずっと一緒に暮らせる
3 経済的に安定する	4 社会的信用が得られる
5 家事や生活費を分担できるから生活の負担が少なくなる	
6 親を安心させることができる	7 自分の子どもや家族を持てる
8 親から独立してひとり立ちできる	9 家事や育児が大変
10 責任や義務が発生する	11 自分の時間や自由な行動が制約される
12 自由に使えるお金がなくなる	13 自分や相手の親戚づきあいやいなどが増える
14 わからない	15 その他（ ）

Q29 あなたは将来、子どもを持ちたいと思いますか。（ひとつだけ○）

1 子どもを持ちたい	2 どちらかといえば子どもを持ちたい
3 どちらかといえば子どもを持ちたくない	4 子どもを持ちたくない
5 わからない	6 すでに子どもがいる
7 その他（ ）	

Q30 Q29で「3 どちらかといえば子どもを持ちたくない」または「4 子どもを持ちたくない」と答えた人にお聞きします。子どもを持ちたくない理由は何か。（あてはまるすべてに○）

1 子育てや教育にお金がかかる	2 育児による心理的・肉体的負担が増える
3 自分の仕事に差し支える	4 子どもを産み育てやすい社会環境ではない
5 自分や夫婦の自由な時間が減る	6 子どもが好きではない
7 その他（ ）	

Q31 あなたは「子どもを持つこと」をどのように考えますか。(あてはまるすべてに○)

1	子どもを持つことは自然なことである
2	自分の子孫を残すことができる
3	子どもを持つことで周囲から認められる
4	子どもがいると生活が楽しく豊かになる
5	子どもは老後の支えになる
6	子どもは将来の社会の担い手になる
7	子どもは夫婦関係を安定させる
8	好きな人の子どもを持ちたいから、子どもを持つ
9	配偶者や親など、周囲が望むから子どもを持つ
10	家業の跡継ぎが必要だから、子どもを持つ
11	自分の家の名字を残すことができる
12	自分の自由な時間が制約される
13	経済的な負担が増える
14	身体的・精神的な負担が増える
15	わからない
16	その他 ()

4 地域とのかかわりや市の取組について

Q32 あなたは、地域の活動（自治会、ボランティア活動等）や行事にどの程度参加していますか。（ひとつだけ○）

1	よく参加している	2	ときどき参加している
3	まったく参加していない		

Q33 あなたは、これからの子ども・若者のために、宇陀市に必要な取組は何だと思いますか。（あてはまるすべてに○）

1	お金の心配をすることなく字べる（進学・塾に行く）ように支援する
2	フリースクールのような、学校以外の学びの場を増やす
3	就職に向けた相談やサポート体制を充実させる
4	技術や資格取得を支援する
5	イベントやボランティアなどの自主的な活動を支援する
6	自由に過ごせる場を増やす
7	自分の意見を発信・反映できる市民参加の機会を増やす
8	困難を抱える子ども・若者を福祉・就労など様々な面から支援する体制を整備する
9	ワークショップのような、気軽に参加したり、楽しく過ごせる場やイベントなどの情報を提供する
10	持っていない
11	その他 ()

Q34 Q33で「6 自由に過ごせる場を増やす」と答えた方にお聞きします。「自由に過ごせる場」とは、例えばどんな過ごし方ができる場所があったらいいと思いますか。

※自由にご記入ください

Q35 あなたは、子ども・若者を対象とした育成支援機関※や居場所を知っていますか。
知っているものをすべて選んでください。（あてはまるすべてに○）

※ 学校や会社に行きたくても行けない、人間関係がうまくいかない、家にひきこもりがちになっ
ているなど、悩みを抱える若者を支援する機関

- | | |
|----|---|
| 1 | 精神保健福祉センター（校井市） |
| 2 | ひきこもり地域支援センター（奈良県ひきこもり相談窓口） |
| 3 | 発達障害者支援センター（奈良県発達障害者支援センター「でいあー」等） |
| 4 | 奈良県立教育研究所（由原本 所）などの相談機関 |
| 5 | 中央子ども家庭相談センター、福祉事務所などの児童福祉機関 |
| 6 | 教育支援センター（はばたき教室） |
| 7 | 児童育成支援拠点「宇陀ほっとスペースすどい」 |
| 8 | 職業安定所（ハローワーク）、ジョブカフェ、地域若者サポートステーション等の
就労支援機関 |
| 9 | 自主学習スペース |
| 10 | フリースクール |
| 11 | 通信制高校のサポート校 |
| 12 | その他民間の機関（自然体験活動、学習支援、就労支援、ひきこもりの支援など
若者育成支援を行うNPOなど） |
| 13 | どれも知らない |

Q36 Q15で「今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がある」と答えた方にお聞きします。これらの機関について利用したいと思いますか。
（ひとっだけ○）

- | | |
|---|--------------------|
| 1 | 利用したいと思う |
| 2 | どちらかといえば利用したいと思う |
| 3 | どちらかといえば利用したいと思わない |
| 4 | 利用したいと思わない |

Q37 Q15で「今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がある」と答えた方にお聞きします。どのような機関を利用したいと思いますか。
（あてはまるすべてに○）

- | | |
|----|--|
| 1 | 精神的な悩みを抱えている方が、相談支援や社会復帰支援などを受けられる場所
（精神保健福祉センター） |
| 2 | 本人やその家族が抱えている、ひきこもりの悩みを相談できる場所 |
| 3 | （ひきこもり地域支援センター）
本人やその家族が抱えている、発達障害に関する悩みを相談できる場所
（発達障害者支援センター） |
| 4 | 障害を抱える子どもへの教育について相談できる場所
（奈良県立教育研究所など） |
| 5 | 子どもの成長や発達、行動やしつけなど、様々な問題や心配ごとについて相談でき
る場所（高田こども家庭相談センターなど） |
| 6 | 子どもが自然と頼みながら、社会性を育むことができる場所
（青少年交流の家など） |
| 7 | 就職について相談したり、働くことに関する悩みを相談できる場所
（ハローワークなど） |
| 8 | 何らかの理由から学校に行くことができない子どもが、学校のかわりに過ごす場所
（フリースクールなど） |
| 9 | 通信制高校に通っている方を、学習面、生活面、精神面でサポートするしくみ
（通信制高校のサポート校） |
| 10 | その他民間の機関（自然体験活動、学習支援、就労支援、ひきこもりの支援など
若者育成支援を行うNPOなど） |
| 11 | 利用したくない |
| 12 | その他（ ） |

Q38 Q37で「11 利用したくない」と答えた人にお聞きします。利用したくないと思う理由を教えてください。（あてはまるすべてに○）

1 利用する必要がないから	2 利用することのためにためらいを感じるから
3 利用しても解決しないと思うから	4 利用することが面倒くさいから
5 場所や連絡先がわからないから	6 具体的な支援内容がわからないから
7 自分で解決できると思うから	8 周囲の目が気になるから
9 プライバシーが守られるか不安だから	10 すでに他の支援先を利用しているから
11 特に理由はない	
12 その他（	）

Q39 若者が生きやすくなるような社会をつくり、若者が社会で活躍できる環境をととのえるために、宇陀市に取り組んでほしいことを、ご自由にご記入ください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。
回答後は、アンケートを同封の返信用封筒に入れ、封をしたのち、
●月●日（●）までに投函してご返送ください。